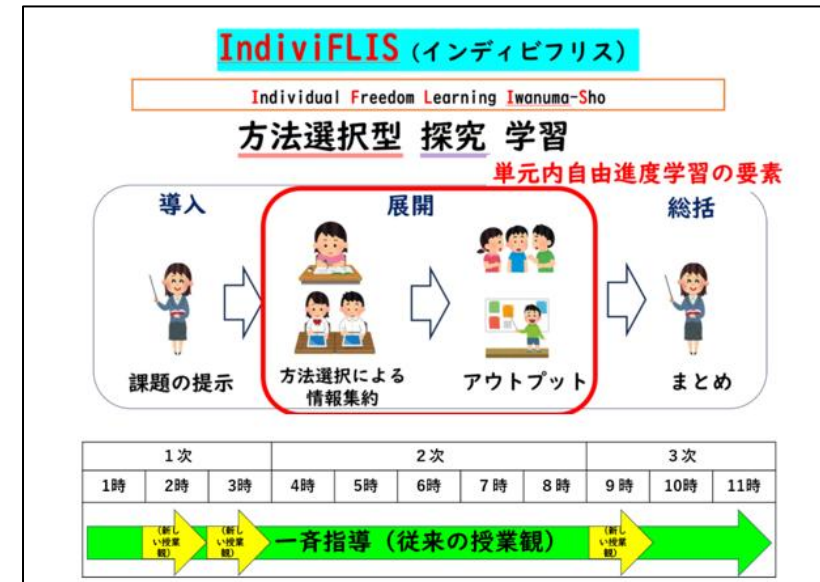


リーディングDXスクール事業【実践事例】

岩沼市立岩沼小学校

【取組内容】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を図る指導「方法選択型探究学習」



岩沼小学校では、子供が主語となる授業を目指して、「方法選択型探究学習」という指導法を構築した。「方法選択型」とは、教科書・web検索・動画等の教材、個人・ペア・グループなどの学習形態、学習ペース、対話、表現などの学習方略から、自分で適したものを選択・調整して学ぶことを表す。「探究」とは、ただ調べるだけではなく、獲得した知識を自分なりに整理・分析し、それを言語化して他者にアウトプットするまでを意味合いとしている。

私たちはこの指導法に馴染みを持てるよう『IndiviFLIS(インディビフリス)』と名付けた。児童にこの学習スタイルの趣旨を説明し、イメージの共有を図ったところ、この授業に親しみを込めて「インディビ学習」と呼び、楽しみながら学習に取り組んでいる。

子供たちが将来生きる社会の姿を鑑み、方法選択型探究学習ではアウトプット場面を最重要視している。